

韓國 MERS 患者發熱後に透析室利用 利用者 111 名を隔離

韩国中央日報 chinese.joins.com 2015-06-19 11:11 鄭琮勛、張革珍 記者

MERS と確診された患者がソウル市の大型総合病院の透析室を 10 日以上使用していたという情報が暴露されて後、何人かの患者が継続的に感染しているのではという心配が出てきた。腎臓疾患患者が使用する透析室では、ベッドがびっしりと隙間なく据えられており、治療時間は一般的に 4~5 時間前後かかる。

中央 MERS 管理対策本部は 6 月 18 日、第 165 号患者 (79 歳) は、6 月 6 日から 16 日までの間、江東慶熙大学病院地下 1 階の透析室を利用していたが、6 月 5 日に同病院救急治療室で第 76 号患者 (75 歳女性、すでに死亡) から感染して後、6 月 9 日に発熱などの症状が出始め、6 月 16 日に検査を受ける前は何度も透析室を利用していた。これにより、対策本部がこの病院で定期透析を受けていた 11 名に自ら在宅隔離をするようにさせている。ソウル市は、これらの人の状態を考慮し、病院での隔離措置を考慮しているところだ」と発表した。

MERS には『肺と腎臓を攻撃する』という特徴があり、腎臓疾患患者にとっては、これが致命的なことだ。東灘聖心病院の腎臓内科の具滋龍教授は、『透析室を使用する人たちは免疫機能が低下しており、それに加えて、腎機能が失われている為非常に危険なのです』と語る。ソウル病院感染内科の崔載弼教授は、『サウジアラビアでは、病院感染は透析室を中心に拡散しており、患者が大量に死亡している』という。

三星ソウル病院では、放射線技師 (33 歳、第 162 号患者) が MERS 患者と確診された上にナース (35 歳、女性、第 164 号患者) が患者との濃厚接触により確診されている。二人はともに病院内部で発生した 4 次感染患者だ。患者第 162 号は、6 月 11~12 日に 4 名の患者の X 線撮影時にウィルスに暴露感染した。確認の結果、彼は、その責をしていた患者から感染していたことが判明。患者第 164 号は、6 月 10~12 日に患者第 75 号と患者第 80 号に対する治療中に感染。対策本部の関連責任者は「正確な感染原因については、今調査をしているところだが、彼らは防護の装備を着用していなかったようだ。三星ソウル病院は、彼らの感染事実を知り「D レベル装備 (防護服、防護メガネ、マスク、手袋と靴のセット)」を初めて投入したという。

同日、同タイミングで忠南牙山忠武病院でも病室隔離、内外部の人の出入りの禁止といった隔離がなされた。これは、ナース (53 歳、女、第 163 号患者) が MERS に感染していることが確診されたことによるもので、その他の 10 名のナースにも疑似反応が出ており、これにより関連措置が取られているものだ。

http://chinese.joins.com/big5/article.do?method=detail&art_id=136857

..... 以下は中国語原文

MERS 患者出現發燒症狀後使用透析室 111 名腎臓疾病患者被隔離

韩国中央日報 chinese.joins.com 2015-06-19 11:11 鄭琮勛、張革珍 記者

MERS 確診者曾使用首爾市大型綜合醫院的透析室十天以上的消息曝光後，現在正擔心會有人繼續被感染。在腎臓疾病患者使用的血液透析室，病床密密麻麻地緊挨在一起，治療時間一般大約為四個小時左右。

中央 MERS 管理對策本部 6 月 18 日表示，165 號患者 (79 歲) 從 6 月 6 日到 16 日曾使用江東慶熙大學醫院地下 1 樓的透析室。該患者 6 月 5 日在該醫院急診室接觸 76 號患者 (75 歲，女，死亡) 被感染後，6 月 9 日出現發燒等症狀，直到 6 月 16 日接受檢查之前曾使用數次透析室。由此，對策本部在該醫院將定期接受血液透析的 111 名自行進行自家隔離。首爾市也考慮到這些人的狀態，正在考慮醫院隔離措施。

MERS 有攻擊肺和腎臓的特徵，對腎臓疾病患者來說是致命的。東灘聖心醫院腎臓內科教授具滋龍表示“使用透析室的病人免疫機能低下，再加上腎臓機能幾乎消失，非常危險”。首爾醫療院感染內科教授崔載弼 (音) 表示“在沙特，醫院感染以透析室為中心擴散，患者大規模死亡”。

在三星首爾醫院，放射線師 (33 歲，162 號患者) 成為 MERS 確診患者，而護士 (35 歲，女，164 號患者) 則因密切

接觸患者而收到確診通知。兩人全都是在醫院內部發生的四次傳染者。162 號患者 6 月 11~12 日在給四名確診患者拍攝 X 線照片時暴露在病毒中。經確認，他是被正對其咳嗽的患者感染。164 號患者也在 6 月 10~12 日給 75 號和 80 號患者進行治療的過程中被感染。對策本部相關負責人表示“對於確切的感染原因，我們還正在調查，但他們似乎並未佩戴防護裝備”。醫院方面在他們被感染的事實得到確認後才發放 D 等級裝備（防護服、護目鏡、口罩、手套和鞋套）。

當天忠南牙山忠武醫院也被同期群隔離（將病房隔離，禁止內部人和外部人出入）。這是因為一名護士（53 歲，女，163 號患者）被確診感染 MERS，其他 10 名護士也出現疑似反應，由此采取了相關措施。

韓國中央日報中文網 <http://cn.joins.com/big5>

20150619D 韓国 MERS 患者発熱後に透析室利用 利用者 111 名を隔離(中央日報)